

瀬田川洗堰水位操作規則の変更が琵琶湖の生態系に及ぼす影響

琵琶湖研究所 西野麻知子

1. 初夏～夏の水位低下による影響 (- - -)

- (1) 温水性魚類 (主にコイ科) の産卵場所面積の減少
- (2) 温水性魚類 (主にコイ科) の産卵期の抑制 (短縮)

2. 冬の水位上昇による影響

- (+) ヨシ刈り (に伴う水ヨシの生育遅滞) 制限に伴う温水性魚類の産卵場所面積の維持
- (-) けん濁態物質、栄養塩の滞留 (三田村委員の指摘による)

3. 長期的な影響

マイナス 1m 近い水位低下の頻度上昇が生物に与えた影響

- (-) 湖岸の一部が干出することの影響
 - ・ 温水性魚類の産卵場所面積の減少

 - ・ 底生動物への影響
干出部における貝類の死滅

(+ ?) 南湖における沈水植物帯の増加とそれに伴う南湖 (夏季) の透明度上昇